

区内の人数などをお知らせします ～千福が丘区～

■区や団体の運営で、こんな困りごとありませんか？

- ・役のなり手がいない（見つからない）
- ・行事に参加する区民が減った
- ・今までと同じ行事や活動をするのが、しんどくなってきた



これらは、どの区でも当てはまる可能性があることです。理由は様々ですが、区を構成する人数などが変化していることも要因です。

本回覧では、今の中学1年生が小学校入学から卒業までの6年間で、千福が丘区の数などがどのように変化したかをお知らせします。

	平成28年1月		令和4年4月
人数	2,668人	→ 約6年	2,524人
内14歳以下	313人		270人
内65歳以上	595人		856人
高齢化率 (下段は市平均)	22.3% (23.6%)		33.9% (27.9%)
世帯数	1,016世帯		1,058世帯
1世帯当たり人数 (下段は市平均)	2.63人 (2.47人)		2.39人 (2.31人)

■ポイント

- ・日本の人口は、平成20年（2008年）から人口減少に転じており、少子化と人口減少は全国的な動向です。
- ・高齢化率は、人数のうち65歳以上の人占める割合です。ただし、65歳以上が高齢者とされたのは昭和36年（1956年）であり、当時の平均寿命は約65歳でしたので、現在とは状況が異なります。
- ・1世帯当たり人数の減少は、一人暮らしの増加などで家族間の助け合い。いわゆる”自助”が小さくなっていることを示しています。

■もっと詳しく知りたい

市公式ウェブサイトで、市内各区の人口や市全域の年齢別人口などを公開していますのでご覧ください。

■市内で進む、地域づくり

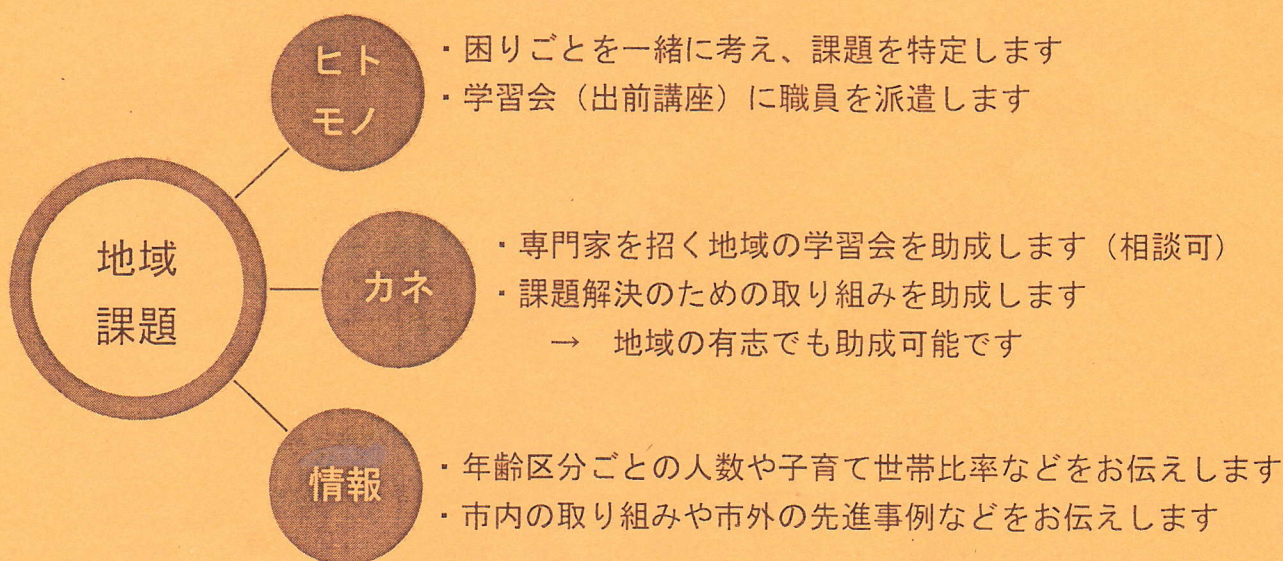
市内では、地域の困りごとを解決するべく、いくつもの区が区民同士の話し合いを経て、先行的取り組みを進めています。以下は一例です。

- ・高齢者の移動支援
- ・区民の交流を専門に行う有志組織の発足
- ・区内の花植えや公園の管理などの環境美化活動
- ・手が付けられなく困っていた区内果樹園を区で管理し活用
- ・区行事や団体などの区内情報を共有するための区広報紙の作成
- ・男性がおもてなしするカフェやコミュニティキッチンの実施
- ・区民の負担軽減のため、別々に行っていた行事を統合
- ・不均衡だった班や組の構成を見直し、役の平準化 など



行政では、困りごとの解決に取り組む区を支援するため、窓口や各種の支援制度を設けています。お気軽にご相談ください。

■行政の支援内容



【相談・お問い合わせ先】

裾野市コミュニティ課 宮坂

TEL995-1874

メール chiiki@city.susono.shizuoka.jp